

# 落語 っておもしろい!

Vol. 167

6/12 (木) 18:45~

出演: 柳亭小痴楽 (落語)

【略歴】1988年12月 五代目柳亭痴楽の次男として生まれる  
 2005年10月 16歳の時、入門を申し出た途端に父が病に伏したため、二代目桂平治 (現・桂文治) へ入門し「桂ち太郎」で初高座  
 2008年6月 父 (痴楽) の門下に移り「柳亭ち太郎」と改める  
 2009年9月 父 (痴楽) の没後の、柳亭楽輔 (父 (痴楽) の弟弟子) 門下へ  
 11月 ニッポン界進を期に「三代目 柳亭小痴楽」を襲名  
 2019年9月 真打昇進  
 【賞歴】2011年2月 「第22回北とびあ若手落語家競演会」奨励賞を受賞  
 2015年10月 「平成27年度NHK新人落語大賞」ファイナリスト  
 2016年10月 「平成28年度NHK新人落語大賞」ファイナリスト  
 【出版】2019年11月 自身初のエッセイ集「まくらばな」びあ出版より  
 2024年6月 寄家としての成長期のまくら記録「柳亭小痴楽 令和の江戸っ子まくら集 シブラク編」竹書房より  
 【その他主なレギュラーメディア活動】  
 ・NHKラジオ第1「小痴楽の楽屋ぞめき」毎週日曜日13:05~13:55放送、メインパーソナリティ  
 ・月刊誌「小説現代」(講談社)にて、時代小説の書評を隔月で連載中

# バンジョー っておもしろい!

Vol. 168

7/16 (水) 18:45~

出演: 青木 研 (バンジョー)、他

千葉県流山市出身。7歳頃、二村定一などの唄う「ジャズ小唄」(君恋し、私の青空、アラビヤの唄)をはじめとする、蓄音機やそこから流れる戦前音楽に親しみ、それらの曲に使われていたバンジョーのサウンドに特に強い魅力を感じる。13歳で初めてバンジョーを手にしてから、ディキシーランドジャズで使われる4本弦のバンジョーをほぼ独学でマスターする。  
 2010年、アメリカ・サンノゼのバンジョー大会にヘッドライナーとして、2011年、FIGA主催の全米バンジョーコンヴェンションに、2013年はハンガリーで開催されたジャズフェスティバルにソリストとして招聘される。2024年 American Banjo Museum よりBanjo Hall of Fameを受賞。  
 バンジョー主体の演奏の他、数多くのディキシーランド/スイングジャズの演奏家をはじめ、ブルーグラス、ジャグバンド奏者、管弦楽団、吹奏楽団との共演、ソリスト、歌手等のサポートなど多岐のステージを通じ、楽しいステージングと華麗なテクニクで観客を魅了している。日本では数少ない、バンジョーソリストとして演奏。

# マグナムトリオ っておもしろい!

Vol. 169

10/22 (水) 18:45~

出演: マグナムトリオ (フルート・アンサンブル)

2006年東京藝術大学出身の多久潤一郎、神田勇哉、梶原一統の3名により結成。  
 フルートという楽器のイメージからは想像し得ない音響を生み出す様々な特殊奏法や超絶技巧で日本各地はもとよりイギリス、カナダ、韓国、ロシアなど様々な国でも公演を行っている。  
 TV朝日「題名のない音楽会」やNHK「クラシック倶楽部」などでも放送されている。

# タンバリン っておもしろい!

Vol. 170

12/4 (木) 18:45~

出演: 田島 隆 (タンバリン)

世界で最も珍しいタンバリン専門の演奏家。ドラムセットやパーカッションの音、さらにメロディー演奏が可能なオリジナルタンバリンを演奏し脚光を浴びる。世界各国のすべてのタンバリンやフレームドラムを演奏する唯一の演奏家でもある。幼少期より管・弦・打・鍵盤楽器を習得、また作曲もする。その経験を生かし独自の奏法や楽器製作など、かつてない方法論で音楽を表現する。世界中のフレームドラムを学べる教室を各地に持つ。リットーミュージックより出版された「世界を巡るタンバリン100」の著者。  
 ウェブサイト<http://tazy.jp>

# 真秀 (まほら) っておもしろい!

Vol. 171

2026年 2/26 (木) 18:45~

出演: 和楽器アンサンブル 真秀 (まほら)

メンバー全員がプロの奏者であり、洗練された和楽器の音色で「まほらな音世界」を堪能させる。現代の日本に伝統音楽の魅力を発信していきたい、その思いから箏・尺八・三味線・胡弓といった三曲合奏によるアンサンブルとして、2010年に東京藝術大学邦楽科卒業生で結成された。メンバー自身が編曲・作曲を手掛けた楽曲は音楽動画として配信、伝統邦楽では新しい試みとして話題を呼び、総再生回数1800万回突破、2020年~2024年までに発表したアルバム・EP全作品がTunes Core 音楽配信インストロメンタル部門にて世界ランキングトップ10入り、2024年7月 Primavera がTunes Core ウクライナ総合トップアルバム部門にて1位獲得。2023年都内にて和楽器アンサンブル真秀 和楽器教室を開講。近年では海外でも注目され活動の場を広げている。

# コント っておもしろい!

Vol. 172

3/19 (木) 18:45~

出演: コント山口君と竹田君、BOOMER

【コント山口君と竹田君】  
 お笑いスター誕生 (日本テレビ 1984年) で初出場優勝デビュー。ゴールデンアロー新人賞 (1984年) 日本放送演芸大賞最優秀ホープ賞 (1984年) 花王名人大賞 (1985年・1986年) 等を受賞。2人のコントは今尚健在で日々進化を続け、全国に名を馳せるコントグループとして、関東筆頭のポジションを築いている。  
 【BOOMER】  
 1992年結成。伝説のコントトリオ「AKIKO」の二人が結成。世代を問わず、大衆に受け入れられるコントには定評がある。「紙芝居」シリーズコントも人気がある。

入場料: 各公演とも3,000円 (販売開始日等の詳細は、ホームページ等でお知らせします)

## お得な発見ライブ会員を募集しています!

〈会員年会費〉10,000円

〈会員になると〉

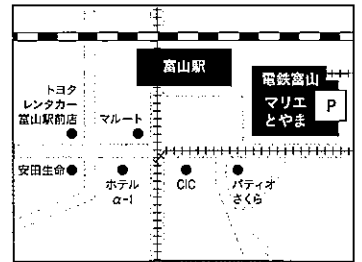
- ① 年会費1万円でプログラムVol.167~172の全6公演 (1万8千円分) が鑑賞できます。(8千円もお得!!)
- ② 富山県民小劇場、富山県民会館、富山県教育文化会館、高岡文化ホール、新川文化ホールが主催する指定した公演等のチケットが会員割引料金で購入できます。

〈申込方法〉

お電話、又はFAX、Eメールよりお申し込み下さい。チケット販売サイト「アーツナビ」のホームページからもお申込み可能です。※アーツナビの利用には、インターネット環境およびアーツナビ会員登録 (無料) が必要です。

〈会費納入方法〉

富山県民小劇場 (オルビス) 窓口での現金支払い  
 又は下記口座へ銀行振込にてお支払い下さい。  
 口座名義/公益財団法人富山県文化振興財団  
 銀行名/北陸銀行県庁内支店  
 口座番号/ (普通) 4007505  
 ※振込手数料はお客様負担でお願いします。



### ■アクセス

富山駅から徒歩 (約5分)、[バス] 富山山手バス 富山駅前停留所、有料駐車場あり  
 ■タイムズマリエとやま駐車場  
 【駐車料金】30分毎に200円 (2024年1月現在) 予告なく料金改定される場合がございます。ご了承ください。

## 発見ライブ入会申込書

申込日 年 月 日

FAX 076-445-4532

フリガナ	性別	生年月日
氏名	男・女・回答しない ※記入は任意です。	西暦 年 月 日
住所 (〒 - )	電話番号 ( ) -	
申込口数 <input type="checkbox"/>	新規・継続	お問合せ・お申し込み: TEL 076-445-4531 E-mail orbis@kenminkaikan.com 〒930-0003 富山市桜町 1-1-61 マリエとやま 7F 富山県民小劇場 (オルビス)